

静岡県教育委員会

議事録

令和4年度 第6回定例
6月24日（金）

静岡県教育委員会教育長 池上重弘は、

令和4年6月24日に教育委員会第6回定例会を招集した。

- | | | | | |
|---|------|--------------|-----------|--------|
| 1 | 開催日時 | 令和4年6月24日（金） | 開会 | 10時00分 |
| | | | 閉会 | 10時15分 |
| 2 | 会場 | 教育委員会議室 | | |
| 3 | 出席者 | 教 育 長 | 池 上 重 弘 | |
| | 委 員 | | 渡 邊 靖 乃 | |
| | 委 員 | | 藤 井 明 宏 | |
| | 委 員 | | 伊 東 幸 宏 | |
| | 委 員 | | 小野澤 宏 時 雄 | |
| | 委 員 | | 後 藤 康 雄 | |

事務局（説明員）	水 口 秀 樹	教育部長
	塩 崎 克 幸	教育監
	宮 崎 文 秀	参事（政策管理担当）
	本 多 伸 治	参事（学校教育担当）
	松 下 明 生	参事兼教育施設課長
	井 出 好 彦	教育総務課長
	山 下 英 作	教育政策課長
	大 澤 篤 篤	教育D X推進課長
	青 木 康 行	財務課長
	本 村 勉	教育厚生課長
	戸 塚 康 史	義務教育課長
	中 山 雄 二	高校教育課長
	高 橋 和 彦	特別支援教育課長
	近 藤 浩 通	健康体育課長
	藤ヶ谷 昌 則	社会教育課長
	室 伏 伸 明	静岡教育事務所長
	鈴 木 勝 則	静岡西教育事務所長
	松 下 和 弘	総合教育センター所長
	柴 雅 房	中央図書館長

4 その他

- (1) 報告事項は了承された。

【開 会】

教 育 長： ただ今より、教育委員会定例会を開催する。
今回の議事録の署名は、私のほか、後藤委員にお願いする。

報告事項1 静岡県立中学校学則の一部を改正する規則

教 育 長： 報告事項1「静岡県立中学校学則の一部を改正する規則」について、
中山高校教育課長より説明願う。

高校教育課長： <報告事項について説明>

教 育 長： 質疑等はあるか。

藤 井 委 員： 2、3年生の時に学級の編成は変えるのか。

高校教育課長： 2、3年生になると6学級になる。1年生は高入生と内進生を分けて
いる。入学した時点で学習進度が異なるので、1年かけて合わせていく
ような形である。2年生になったところで、高入生と内進生の学習進度
が同程度となり、高入生と内進生の区別無く学級編成ができる。

藤 井 委 員： それはそれで良いと思うが、最初の1年間、内進生と高入生を振り分
けるということに対して、教える立場から考えた場合に仕方がないかも
しれないが、私はむしろ、デコボコ社会を当たり前にしたという思い
もある。学力差が多少あっても、ものすごく極端に違う場合は考えなく
てはならないが、むしろ違った進度で来た生徒たちが混じり合わさると
いうほうが好ましいのではないかという思いもある。

教 育 長： 多様な生徒が一つのクラスに居ることは私も大事だと考える。一方で
あるカリキュラムをやっていない状態で高入生が内進生と一緒になるこ
とは良くないと思う。高校から入ってきた生徒は、ある部分をしっかり
と学校で学ばないまま、わかっていることを前提でスタートしてしまう
こととなる。

教 育 長： 他に意見は無いか。

全 委 員： (特になし)

教 育 長： 報告事項1を了承する。

教 育 長： 以上で、本定例会の議事は全て終了した。
これをもって、令和4年度第6回教育委員会定例会を閉会とする。